



三島甘藷を収穫する子ども＝三島市佐野

三島甘藷 おっきい！ 園児、児童 収穫に夢中

三島市佐野の伊豆佐野保育園の園児と佐野小の児童が26日、地元特産のサツマイモ「三島甘藷（かんしょ）」を同小に隣接する畑で収穫した。

J A ふじ伊豆三島函南甘藷部会の食育事業の一環。6月につるを挿したサツマイモは大きく成長し、子どもたち約50人が土をかき分けながら掘り出し、力いっぱい引き抜いた。自分の顔よりも大きいサ

ツマイモが出てくると「おっきい！」と歓声を上げ、夢中で取り組んだ。収穫した約400kgは家庭に持ち帰るほか、保育園の焼き芋イベントで使用する。

この畑を含む同部会が管理する約20カ所の畑で取った三島甘藷は、12月に市内全小中学校の給食で提供する。バンデロール（沼津市）のロングセラー商品「のっぽパン」の原料にも使われ、同保育園と同小の子どもたち全員に商品が配られた。